

2017 年度 日本ナボコフ協会大会

5月6日(土曜) 14:00～

駒沢キャンパス1号館 203 教場

第 I 部

対談(14:05～14:50) 「ナボコフのエッセイ」

秋草 俊一郎 (日本大学大学院総合社会情報研究科准教授)

後藤 篤 (大阪大学大学院言語文化研究科特任助教)

研究発表(15:00～15:50) 司会 沼野充義 (東京大学教授)

An Artist of Thought: Nabokov in Light of Mikhail Epstein's "Philosophy of the Possible"

Salva Bart (テル・アヴィヴ大学博士課程)

第 II 部

講演(16:10～17:00) 司会 三浦 笙子 (東京海洋大学名誉教授)

Do the Senses make Sense?

Brian Boyd (オークランド大学特任教授)

* Boyd 教授は国際的に知られるナボコフ研究の第一人者であり、伝記の決定版『ナボコフ伝 ロシア時代 上』(「アメリカ時代 下」の翻訳は未刊)の著者としても知られる。